



シルバー人材センター通信

平成29年

第37号

1月25日発行

みなみえちぜん



はばたく

撮影 中村 収さん

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会

住所：福井県南条郡南越前町脇本 25-19

TEL.0778-47-3210 FAX.0778-47-3212

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [12月末現在]

総会員数 289名

男性会員 140名

女性会員 149名

「気を抜くな 慣れと油断が 落とし穴」



新年のごあいさつ
公益社団法人南越前町
シルバー人材センター
理事長 杉本 佳子

新年あけましておめでとございます。
会員の皆様方には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えになられたことと心よりお慶びを申し上げます。また、日頃から、

当センターの事業推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。
さて、日本老年学会より、65才以上は高齢者という定義を75才以上とし、前期高齢者65才〜74才を準高齢者として、社会の支え手として見直す提言が発表されました。「一億総活躍社会」の実現に向けて、地域に根差したシルバー人材センターとして、その役割はますます期待されて、重要になっていくものと思われま

す。
当センターにおきましても、多種多様な町民の皆様の要望に応えたいと、日々努力をしているところです。会員の皆様には、その豊富な経験と知識を十分に発揮していただき、今後とも、シルバー事業の更なる進展にご支援・ご協力をお願い致します。
結びにあたり、皆様方ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶
南越前町長 川野 順方

新年、あけましておめでとございます。
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、町政に対しまして、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。南越前町シルバー人材センターは、設立以来、順調に業績を伸ばしてこられ、町民のみならずから親しまれるセンターとして発展してきましたことは、ひとえに会員の皆様をはじめ、関係者の熱意とご尽力の賜物であり深く敬意を表します。地域社会の活力を維持していくためには、高齢者の方々が年齢にかかわらず社会参加できる環境づくりが重要となっておりま

す。長年培ってきた豊富な知識と経験を活かし、地域社会の担い手となって活躍いただけるよう町としても支援していきたいと考えております。
南越前町シルバー人材センターは、現在では約300人の会員を有する組織となり、自主・自立・共働・共助の精神で新たな事業の開拓にもご努力され、これからも地域に密着し、町民のニーズにあった事業を展開されることと期待しております。

迎えた本年が、会員の皆様にとって最良の年となりますことを願い、年頭のご挨拶とさせていただきます。

元氣な年男・年女の一言

◆ 山寺 幸雄さん (東谷)

私は、シルバー人材センターに入会し相当年数を経過しました。この間、いろいろな仕事をさせて頂き、また、多くの方々の出会いがあることでよい経験もし、生活に張りを感じているところです。最近、特に高齢者による事故が多発しており、社会問題視されています。私にとっても他人事ではなく、車に乗る時には「自分も高齢者」と頭に置きながら事故防止に努めて、もう少し仕事が出来ればと思っているところです。

◆ 白谷 光子さん (今庄)

無我夢中で突き進んできた日々振り返ると今まで多くの人に助けられ、感謝感謝の毎日です。今までの色々な人との出逢いや、ふれ合いが私の元氣と笑顔の源です。

今はシルバーに入会して8ヶ月。これから、お世話になった人や誰かの役に立つことで、少しでも恩返しできればと考えています。これからも笑顔で過ごしていけたらと思います。

◆ 前 幹雄さん (河野)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。シルバー人材センターに入会して、早いもので12年目を迎えました。

私は、建具職人という関係で、シルバーでは主に障子や襖の張替えをさせていただいています。張替えの依頼を受け、町内各地の依頼者のお宅を訪問するのが楽しみとなっています。日々元気に働くことができることに感謝しています。

謹賀新年

- | | |
|------|------------------|
| 理事長 | 杉本 佳子 |
| 副理事長 | 上島 信敬 |
| 理事 | 朝倉 忠男 |
| 理事 | 飯田 春樹 |
| 理事 | 板本 忠士 |
| 理事 | 加茂 さん |
| 理事 | 田中せつ子 |
| 理事 | 中村 収 |
| 理事 | 兵江 啄雄 |
| 理事 | 前 幹雄 |
| 理事 | 向山 功 |
| 理事 | 四ツ木善一 |
| 理事 | 小角 譲 |
| 監事 | 山本 雄治
(町監査委員) |
| 監事 | 勝見 勝彦 |
| 常務 | 井上 英之 |
| 事務局長 | 三田村信英 |
| 経理主任 | 山本 和美 |
| 業務主事 | 谷口 利彦 |

本年も何卒

よろしくお願ひ致します。

健康教室

11月15日に秋の健康教室が開催され、会員35名が参加し、交流を深めました。

天候が心配されましたが、吉峰寺（永平寺町）に着くころには雨も上がり、秋が深まった紅葉の境内散策、座禅体験、住職の法話を拝聴しました。



剪定講習会

9月28日から3日間、剪定業務に携わっていたたく方の講習会が開催されました。

10名の会員が受講され、専門の庭師2名を迎えて安全就業の基本から剪定のポイント、雪吊作業まで、座学と実技を勉強しました。これからの剪定作業に活かしていきます。



旧北陸本線トンネル群

旧北陸本線の今庄・敦賀間には12のトンネルが建設され、現在のトンネル群が残されています。

明治29年の貫通から昭和37年の北陸トンネル開通までの66年間、人の交流や物流を支える重要な鉄道路線として機能していました。

山間を縫って走る今庄・敦賀間は難所として知られ、1kmで25m登る急勾配が連続しています。この急勾配を乗り切るために、山中にスイッチバックの信号所が設けられました。

のちに、戦後の経済復興の輸送力強化のため、列車がすれ違うための待避所としても機能しました。掘削工事は、削岩機で1日に15cmしか進めないところや、湧水量が多く蒸気ポンプをフル稼働させなければならぬなどの難工事でした。

開通後も、トンネルが連続しているため蒸気機関車のばい煙で乗客は鼻の中まで真っ黒になり、運

転手は夏ともなれば灼熱地獄でした。廃線となった現在は県道207号として生活道路となっています。

近年は、煉瓦や切り石が組み合わされた明治の隧道歩きが人気を呼び、多くの方が訪れています。

平成28年2月に国登録有形文化財に指定されました。



曲谷トンネルから今庄方面へ

子供達から感謝状を いただきました

10月18日に実施したシルバーボランティア活動で学校などの公共施設の草刈を行いました。

このこと
に対して、南条小学校児童会から感謝状をいただきました。



安全標語が決まりました

安全就業意識を高めて事故防止を図ることを目的として、広く会員の皆さんから標語を募集しましたところ、36作品の応募があり、優秀作品を次のとおり選定しました。

今後、機会あるごとに安全標語として啓発活動に活用します。

最優秀賞

気を抜くな 慣れと油断が 落とし穴

(四ツ木善一さん 今庄)

優秀賞

さあ終わる 油断大敵 事故のもと

(向山 厚子さん 大谷)

年ごとに 歳とる我を 忘れずに

(横野 和好さん 桜町)

新入会員の紹介

- 湯尾 城野千代子さん
 - 甲楽城 小高 愛子さん
 - 阿久和 嶋崎 克子さん
 - 鋳物師 杉本 正和さん
 - 中小屋 山本 貞子さん
 - 金粕 岩崎 和夫さん
 - 燧 山際 緑さん
 - 清水 宇野 賢治さん
 - 河野 島 照彦さん
 - 河野 加藤 保治さん
- 以上10名のみなさん(入会順)
〔7月から12月までの加入者〕

理事会報告

第3回理事会 (8月25日開催)

審議事項

- ① 理事及び監事候補者選考委員会の開催について
 - ② 適正就業の徹底について
 - ③ 職員給与規程の一部変更について
- #### 報告事項
- ① 会員の入会について
 - ② 会員アンケートの集計について
 - ③ 地区懇談会の意見について
 - ④ 事業の進捗状況について

第4回理事会 (10月27日開催)

審議事項

- ① 平成28年度上期事業実績報告及び収支決算報告並びに監査報告について
- ② 定款の一部変更について
- ③ 平成29年度就業単価の設定について

報告事項

- ① 理事監事候補者選考委員会の開催経過について
- ② 会員の入会について
- ③ シルバーフェスタ・シルバーボランティアの経過について
- ④ 健康教室の開催について
- ⑤ 会員互助会一泊旅行について

第5回理事会 (12月15日開催)

審議事項

- ① 平成29年度事業計画及び収支予算(案)について
- ② 第13回通常総会の開催について
- ③ 第6回理事会の開催日程変更について

報告事項

- ① 会員の入会について
- ② 地区別理事会の経過について
- ③ 委員会報告
(広報委員会) 第37号編集について
(安全・就業) 標語選定について
(安全) 標語選定について
(安全) 標語選定について
- ④ 事業の進捗について
- ⑤ 職員研修報告について

第7回会員のついで

開催について

開催日時 平成29年2月22日 (水)

午前10時開会予定

開催場所 南条保健福祉センター

内容 冬場の運動不足解消と交流会

大きな声で歌いましょう

元氣よく踊りましょう

仲良く語り合しましょう

楽しくご飯を頂きましょう

楽しみにして待っていてください。

詳細は実行委員会で検討中です。

編集後記

明けましておめでとうございます。会員の皆様の健康を、お祈りいたします。広報委員二年目の私から見た委員の方々の熱意に心動かされています。表紙の季節感、文章の校正、写真を何処へ配置、会員への気配りも多く委員長のとめそのついなさや、事務局との連携プレーが、見事だなーと思っています。皆様もこれを踏まえて、これからの愛読してほしいと願っています。

(広報委員 向山 厚子)

